

令和5年(2023年)度年間授業計画表										
学年	1	科・系	全学科	単位	2	教科	芸術	科目	音楽Ⅰ	
使用教材	教育芸術社 MOUSAⅠ									
学習目標	① 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などの関り及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけるようにする。 ② 自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。 ③ 主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。									
単元と内容										
1 学期	音楽理論（小テスト）			音楽を構成する要素を理解する						
	ソルフェージュ（小テスト）			音楽の基礎を身につける						
	声楽（発表）			校歌や教科書に掲載されている歌唱教材を通して、声楽の基礎的な商法を身につける						
2 学期	器楽演奏（発表）			ギターやピアノの基礎的な奏法を学ぶ						
	声楽（発表）			教科書に掲載されている歌唱教材を通して、創造的に歌唱表現するために必要な技能を身につける						
	音楽史（小テスト）			鑑賞活動を通して我が国及び諸外国の音楽の歴史について学ぶ						
	鑑賞（小テスト）			鑑賞活動を通して音楽作品や演奏、作曲家などについて理解を深める						
3 学期	演奏研究（発表）			生徒自身で計画を立ててアンサンブルを行い、演奏における客観性と多様性について理解を深め、理解したことを生かした演奏をするために必要な技能を身につける						
評価										
評価の観点				評価の趣旨						
①	知識・技能			○曲想と音楽の構造や文化的歴史的背景などとの関り及び音楽の多様性について理解している ○創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している						
②	思考・判断・表現			○音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関りについて考え、どのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴いたりしている。						
③	主体的に学習に取り組む態度			○主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている						
評価方法	①			②			③			年間時数
										予定
	授業の取り組み 小テスト(単元ごとに行う)			授業の取り組み(発表) 小テスト(単元ごとに行う)			授業の取り組み(発言・質問) 課題への取り組み(態度)			70 時間
										1単位＝35H
育てる力		自己肯定感 自己理解 他者理解 協調性 知識技能 生きる力								